

据え付け説明書

目 次

1. 概要	1
1.1. 本書の適用範囲	1
1.2. 本書が想定している作業者	1
1.3. 生活習慣病管理支援システムの概要	2
2. 概要	3
2.1. インストールの準備	3
2.2. HASP プロテクト解除キー	3
2.3. インストールの流れ	4
2.4. インストールに際しての注意事項	4
3. 新規インストール	5
3.1. HASPドライバのインストール ①	5
3.2. 生活習慣病管理支援システムソフトのインストール(②)	6
3.3. FTDI ドライバのインストール(PS-501 使用時)	8
3.4. 動作環境の設定(③)	11
3.5. 動作確認(④)	12
3.6. 動作環境の設定値をメモする(⑤)	12
4. 移行インストール	13
4.1. 以前の生活習慣病管理支援システムのデータベースを準備する(A.)	13
4.2. データベースを生活習慣病管理支援システムV4.3に移行する(C.)	15
5. 起動と終了	
5.1. 起動方法	
5.2. 終了方法	
付録1 (動作環境と動作の確認)	19
1.1. バージョンアップ前後の動作環境設定値のチェック手順	19
2.2.設定値メモ用紙,チェックリスト,問い合わせ票	19
付録2:生活習慣病管理支援システムの削除方法	20
用紙 1 生活習慣病管理支援システムの設定値メモ用紙	22
用紙 2 バージョンアップ前の確認(チェックリスト)	23
用紙 3 新規インストール後の確認(チェックリスト)	24
用紙 4 バージョンアップ後の確認(チェックリスト)	25
用紙 5 トラブル問い合わせ票	26

本書をお読みになるにあたっての注意事項

本文中に下図に示す絵文字(アイコン)が記載されている箇所があります。それぞれの 絵文字が意味するところは下表の通りですので, その指示に従ってください。

絵文字	意味
危険	この表示がある箇所の指示に従わないと,操作者あるいは被測定者に 重大な障害や死につながる危険が及ぶことがあり得ることを示しま す。必ず指示に従って操作を行ってください。なお,本書にはこれに該当 する項目はありません。
警告	この表示がある箇所の指示に従わないと,操作者あるいは被測定者に 危険が及ぶことがあり得ることを示します。また,システムの維持管 理が困難な状態になることを示します。必ず指示に従って操作を行っ てください。
注意	この表示がある箇所の指示に従わないと、何らかの 問題がシステムに 発生する可能性があることを示します。なるべく指示に従って操作を 行ってください。
動要	この表示がある箇所は システムを理解する上で重要な事項 が書かれ ていることを示します。
	この表示がある箇所はシステムを操作する上で,知っていると役に立 つ事項が書かれていることを示します。

<u>商標</u>

・以下のものは株式会社パラマ・テックの商標です。

FT-101, FT-1100, GP-303S, PS-501, BF-101 および**生活習慣病管理支援システム** ・以下のものは全て Microsoft Corporation の商標または登録商標です。

Windows, Windows 2000, Windows XP, Windows Vista, Windows 7, Internet Explore

・Pentium は Intel Corporation の米国及びその他の国での商標または登録商標です。

©Copyright Parama-tech CO., LTD. 1999-2012. All rights reserved.

1.概要

1.1. 本書の適用範囲

生活習慣病管理支援システム ソフトウェア据え付けマニュアル(以下,本書)は 生活習慣病管理支援システムのソフトウェアを据え付けるための情報を記載したも ので,下記の場合を想定しています。

生活習慣病管理支援システムV4.4.0の新規の据え付け



本書では新しい『生活習慣病管理支援システム』のバージョン番号を"V4.4. 0"と称しています。しかしながら、機能および性能改善のため予告無しにバージョ ン番号を増やす場合があります。例えば、"V4.4.1"等です。基本的には据 え付け方法は全く同じです。

 ま活習慣病管理支援システムV4.4.0では、本書2ページに記載の環境のうち
 OS を 64bit 版 Windows 7 に置き換えた状態でも動作を確認しています。
 操作説明書および管理者向け操作説明書ではWindows 7 の 64bit での動作対応につい
 て記載していませんが、Windows 7 の 32bit での動作を参考にしてお読みください。

1.2. 本書が想定している作業者

本書はパソコン(特に, Windows7)に関して初級程度の知識を有している方を対象 に書かれております。従って,それ以外の方は問題が発生するおそれがありますの で,このソフトウェアの据え付けを行わないでください。

本書の指示に従って据え付けを行ってください。指示に従わない据え付けを行った
 場合には、パソコンに既に蓄積されているデータが破壊される可能性があります。
 十分にご注意ください。

1.3. 生活習慣病管理支援システムの概要

本システムはパソコンにつながれた全自動血圧計 FT -101,FT -1100 又は脈波・コロト コフ音記録計 GP -303S,PS -501 と体脂肪計 BF -101 から患者様の測定結果を採取し、 データを分析後、その結果を画面に表示するとともにプリンタに出力します。 患者様を登録することができます。登録された患者様が測定したデータはデータ ベースに蓄積いたします。このデータは必要に応じて表示することができ、登録さ れた患者様の日々の健康管理に役立たせることができます。また、登録していない 患者様は非登録の患者様として一時的に測定分析することができます。計測を行っ た直後であれば、非登録の患者様を登録することができます。

(注:非登録者の場合、過去のデータ表示やバイオリズムなど一部表示されません。)



本システムは以下の環境が必要です。

パソコン OS	:Windows7 (Windows7 Home Premium 以上) 32bit 版/64bit 版
日本語入力機能	: Microsoft IME 10.1 以上
ブラウザ	: Internet Explorer 6.0 以上
CPU	:Pentium 300MHz 以上(推奨)
画面解像度	:800×600 または 1024×768
メモリ	:Windows の推奨メモリに従ってください
ハードディスク容量	:2.0GB 以上(推奨)
	※インストールには 40MB の HDD 容量が必要です。
シリアルポート数	:2(推奨)
USB ポート数	:1(PS-501 使用時に必要)

集要 作業の際は "プログラムを続行するにはあなたの許可が必要です"等のユーザーアカ ウント制御のダイアログボックスが表示されることがあります。内容を確認の上、 画面のアナウンスにそってそのまま作業を続けてください。

2.概要

2.1. インストールの準備

生活習慣病管理支援システムV4のソフトウェアの据え付けを行う際に,事前に用 意すべきものを下記に列挙します。

	新 規	名称	図番	数 量
1		ソフトウェア据え付けマニュアル (本書)	DRD-YIN-000682	1
2		操作説明書	DRD-YOP-000259	1
3		管理者向けツール操作説明書	DRD-YOP-000260	1
4		ソフトインストール用 CD-ROM	DRD-SMM-000258	1
5		USB 用 HASP プロテクト解除キー	HASP HL	1
6	1	USB メモリ等		1
7	1	未使用の3.5インチフロッピーディスク		4
8		筆記用具		1

凡例: :必ず必要であるもの

1 : いずれかが必要であるもの

2.2. HASP プロテクト解除キー

・USB ポートに取り付けるタイプ (HASP HL)

2.3. インストールの流れ

※インストールには大きく新規インストールと移行インストールがあります。 生活習慣病管理支援システムを以前からご使用されている方は、移行インストール を行えば以前のデータベースを変わらずご利用いただけます。



2.4. インストールに際しての注意事項

本書は, IBM PC/AT 互換機のパソコン(以下, DOS/V パソコン)を前提に記述されて います。

3.新規インストール

新規に生活習慣病管理支援システムをインストールする際には,右 の流れ図に沿ってソフトウェアの据え付け作業を行います。

> 生活習慣病管理支援システム V4.3 が格納されている CD-ROM をドライブにセットし, HASP ドライバをインストールする 生活習慣病管理支援システムのソフトをインストールする HASP プロテクト解除キーをパソコンに装着する 生活習慣病管理支援システムの動作環境を設定する 添付チェックリストに従って, 据え付け後の動作確認を実施

する

 新規 インストール

 HASP ドライハ(の インストール

 管理支援シス テムのソフトの インストール

 中国支援シス テムのソフトの インストール

 HASP ブロテクト 解除キーの装着

 USB ドライバの インストール

 動作環境設定

 動作確認

 動作確認

 動作環境の設定 値をメモする

 終わり

動作確認が終了したら、動作環境の設定値をメモする

生活習慣病管理支援システムをご利用するには、プログラムのセットアップと HASP ドライバのセットアップが必要です。

セットアップを行うには生活習慣病管理支援システムのセットアップ用 CD ROM が 必要です。

3.1. HASPドライバのインストール(①)

- (1) CD-ROM をドライブにセットすると 右記の画面が表示されます。
 "install.bat の実行"をクリックします。
- パソコンの設定によってはこの画面は
 表示されないことがあります。
- (2) 右記の画面が表示され、インストールの準備が始まります。





(3) 右記の画面が表示されます。 「はい」ボタンを押してください





- (4) 右記の画面が表示されるとインストールが開始されています。しばらくお待ちください。
- (5) 右記の画面が表示されたら
 HASPドライバのインストールは完了です。
 「OK」ボタンを押してください。

3.2. 生活習慣病管理支援システムソフトのインストール(②)

(1) HASP ドライバのインストール終了後 に右記の画面が表示されます。

as C:¥Windows¥system32¥cmd.exe	
E:¥>haspdinst.exe -i	Ш
E:¥>LRDmngV4.EXE	
-	
	-

 ③ ユーザー アカウント制御
 ⑦ 次の不明な発行元からのプログラ 可しますか?

✓ 詳細を表示する(D)

ws インストーラー

インストールの準備

プログラム名: LRDmngV4.EXE 発行元: 不明 ファイルの入手先: このコンピューター上のリムーバブル メディ

(はい(<u>Y</u>)

これらの通知を表示するタイミングを変更する

いいえ(<u>N</u>)

キャンセル

- (2) 右記の画面が表示された場合は「はい」ボタンを 押してください。
 - 「パソコンの設定によっては この画面が表示されないことが あります。
- (3) 右記の画面が表示され、インストールするファイ ルの準備が始まります。
- (4) 右記の画面が表示されますので「次へ」ボタンを 押してください。



HASP SRM Run-time Environmen
Please wait

Aladdin HASP SRM Run-time Enviro	nment Installer v
Operation successfully completed.	
	ОК

インストーラーは次のフォルダーへ 生活習慣病管理支援システムV4 をインストールします。 このフォルダーにインストールするはより次へしをクリックしてください。別のフォルダーにインス トールするはは、アドレスを入力するか(多報)をクリックしてください。

参照(B)...

ディスク領域(D)-

当 生活習慣病管理支援システムV4

インストール フォルダーの選択

フォルダー(E) 〇*生活習慣病管理支援システムV44

当生活習慣病管理支援システムV4 インストールの確認

生活習慣病管理支援システムV4 をインストールする準備ができました。 [次へ]をクリックしてインストールを開始してください。

- (5) 右記の画面が表示されます。標準では 「c:¥生活習慣病管理支援システム V4」フォル ダにインストールされます。必要がない限りイン ストール先のフォルダを変更せずに「次へ」ボタ ンを押してください。
- (6) 右記の画面が表示されます。確認のうえ、「次へ」 ボタンを押してください。

生活習慣得度理支部ンステムVI も残在のユーザー用外 またばすべてのユーザー用くインストール (よう) ◎ すべてのユーザー(D) ◎ このユーザーのみ(M)
生活習慣病管理支援システムV4 情報
※注意※ インストール先フォルダーに旧Versionが存在する場合は、 上書きされます。
(■ #+ンセル (■ # # # 2000)

- (7) 右記の画面が表示されます。確認のうえ、「次へ」 ボタンを押してください。インストールが開始 されます。
- (8) 右記の画面が表示されたらインストールは完了 です。「完了」ボタンを押してください。

当生活習慣病管理支援システムV4	×
インストールが完了しました。	5
生活管備時経費支援システム34 は正しくインストールされました。 終于するには、【聞こる】をクリックしてください。	
 年+ンt2ル < 戻る(B)	開じる(0)

デバイスを使用する準備ができました いた デバイスドライバー ソフトウェアが正しくインストー ルされました。

(キャンセル 〈戻る(B) (次へ(N))

- (9) HASP HL を USB ポートに差し込むと、右記の画面が 右端に表示され使用可能となります。
 - ■要 HASPキーは、HASPドライバと生活習慣病管理支援システムソフトのイ → ンストールが終了してからパソコンに装着してください。
 - **PS-501** と接続して使用する場合は、CD-ROM をパソコンに入れたままで 次ページの"3.3.FTDI ドライバのインストール (PS-501 使用時)"に進ん でください。

3.3. FTDI ドライバのインストール (PS-501 使用時)

Windows7では通常、PS-501とのUSB接続での通信に必要なFTDIドライバをインターネットや CD-ROM から自動的に見つけてインストールを行います。しかしパソコンの環境や処理状態によっては、インストールがうまくできない場合もあります。そこで、以下の手順で、インストールの確認と、インストールされていない場合はインストール処理を同時に行います。

(1) PS-501 に USB ケーブルを接続し、PS-501 の電源を入れた状態でパソコンの USB 端子 に PS-501 からの USB ケーブルを接続し、1~2分ほど放置します。その後 Windows のスタートボタンから[コントロールパネル]を選びます。

Snipping Tool	コントロール パネル
拡大鏡 拡大鏡	デバイスとプリンター
————————————————————————————————————	既定のプログラム
すべてのプログラム	ヘルプとサポート
プログラムとファイルの検索	シャットダウン 🕨
0 0 3	

(2) 表示された画面に「ハードウェアとサウンド」がある場合は「ハードウェアとサウンド」をクリックし、さらに表示された画面で「デバイスマネージャー」をクリックし





もし表示されたコントロールパネ ルが右記のような [すべてのコン トロールパネル項目] 画面だった 場合は、その画面にある「デバイ スマネージャー」をクリックしま す。



(3)デバイスマネージャーの画面に左下のように「ほかのデバイス」が表示されている場合は、(4)以下を参照してドライバのインストールを行います。

また、もし下中央のように「ほかのデバイス」が無く、「ポート(COM と LPT)」の先の「▷」をクリックし「⊿」にしたときに「USB Serial Port (COM z)」【COM z の z は数字】があればそれが↑血圧計のポート番号↓となるので、その z を覚えて CD-ROM をパソコンから取り出して 12 ページの "3.4.動作環境の設定"にすすんでください。



- なお、右上の画面に「USB Serial Port (COM z)」が無い場合は、一旦 PS-501 の電源 を切り USB ケーブルを PS-501 側もパソコン側も一旦取り外し、再度 PS-501 電源 を入れてから前ページの(1)からやり直してみてください。
- (4)(3)で表示された「ほかのデバイス」の先の「▷」を クリックして「▲」にすると「不明なデバイス」が 表示されます。この「不明なデバイス」にマウスを 移動させ右クリックするとメニューが表示されます。 このメニューにある「ドライバーソフトウェアの更 新」を左クリックして選択します。



(5)右記のように、ドライバファイルの探し方を選ぶ 画面が表示されます。ここでは下の「手動で検索 してインストールします」を選びます。



(6)左下のように、ドライバファイルの場所の指定画面が表示されます。「参照」ボタンを 押して CD-ROM の CDM X.XX.XX フォルダ(X は任意の英数字)を指定して「次へ」 ボタンを押します。右下のように、ドライバのインストール開始画面が表示されます。





(7)しばらくすると、右記のような画面が表示され ます。「閉じる」ボタンを押します。

◎ 📱 ドライバー ソフトウェアの更新	
ドライバー ソフトウェアが正常に更新されました。	
このデバイスのドライバー ソフトウェアのインストールを終了しました:	
USB Serial Converter	
	(<u>2)</u> るじ聞」

(8) FTDI ドライバは2回のインストールが必要なので、再度(4)~(6)を繰り返します。

(9)右記のような画面が表示されるとドライバのイン ストールは完了です。「閉じる」ボタンを押しま す。 インストールが完了したら、前ページの(3)に戻 って「USB Serial Port (COM z)」の COM z の z を覚えて CD-ROM をパソコンから取り出し、 次ページの"3.4.動作環境の設定"にすすんでく ださい。

○ 」 ドライバー ソフトウェアの更新	
ドライバー ソフトウェアが正常に更新されました。	
このデバイスのドライバー ソフトウェアのインストールを終了しました:	
USE Serial Port	
	MŮ3(<u>C</u>)

3.4. 動作環境の設定(③)

(1) 管理者システムの起動

生活習慣病管理支援システムを起動します。 右画面でメニューバーより [その他] → [設 定&管理]を選択します。しばらくすると、 管理者用のパスワードを入力するための確 認画面が表示されます。ここで初期パス ワード "master"と入力します。右下の 管理者システム (メニュー)が表示されます。

(2) 動作環境の設定

右画面で『設定変更』ボタンをクリックします。 すぐに,右下の画面(設定変更)が表示されます。

★ KR 表示 7-9,4,7) (4.66,947) (4.66	
(式会社パラマ・デック 019021県7 22:豊新市みの県参報 22:東京市の県参報	

	管理者メニュー
メンバー削除 指定やす	Eした患者様の体脂肪計、血圧計の測定データ マスタを削除します。
日付削除 指定	≧した日付以前の体脂肪計、血圧計の測定デー ≦全て削除します。
メンバー変更 指定	Eした患者様情報の変更を行います。
バックアップ 前回 ます	までのデータベースのバックアップを作成し 。
正縮 デー	-タベースにフラグメントが発生した場合に、 -タベースの最適化を行います。
設定変更	寝 システムの設定を変更します。
エクスポート 患者	香様情報をCSV形式で出力します。
終了 管理	2者メニューを終わります。
	株式会社 パラマ・テック
管理者システム(設定変更)	
	1000
バックアップ作成場所	第11
バックアップ作成場所 通信インターバル	500 ms (1/1000s) (500~10000)
パックアップ作成場所 通信インターバル 通信タイムアウト	500 ms (1/1000s) (500~10000) 10000 ms (1/1000s) (60000~360000)
バックアップ作成場所 通信インターバル 通信タイムアウト 体脂肪計のボート番号	500 ms (1/1000s) (500~10000) 180000 ms (1/1000s) (60000~3800000) 2 mEtH
バックアップ作成場所 通信インターバル 通信タイムアウト 体脂肪計のポート番号 血圧計のポート番号	500 ms (1/1000s) (500~10000) 180000 ms (1/1000s) (60000~3800000) 2 18日日 2 「デデジョン 作用までは、「日本では、」
バックアップ作成場所 通信インターバル 通信タイムアウト 体脂肪計のポート番号 血圧計のポート番号 バスワード	[100] [1000 ms (1/1000s) (500~10000) [10000 ms (1/1000s) (60000~360000) [2] [2] [2] [2] [1110 円 相互作用 「通知作用」で必須な PP-dm [本本本本本 [20時日代句)
パックアップ作成場所 通信インターパル 通信タイムアウト 休福助計のポート番号 血圧計のポート番号 パスワード パスワードの再入力	500 ms (1/1000s) (500~-10000) 180000 ms (1/1000s) (60000~-3600000) 2
バックアップ作成場所 通信インターバル 通信タイムアウト 体制励計のボート番号 血圧計のボート番号 パスワード パスワードの再入力 (国項自日の変更	第20 500 ms (1/1000s) (500~10000) 180000 ms (1/1000s) (60000~3600000) 7 2 血管計 2 血管計 4 18000 7 血管計 4 ログレージージョート 7 ログレージージョート 7 ログレージージョート 7 ログレージージョート 7 ログレージージョート 7 レイジージョート 7 レイジージョート 7 レイジージョート 7 レイジージョート 7 レイジージョート 7 レイジージーシート 7 レイジージーシー 7 レイジー 7 レイジー 9 アド/4 9 アド 9 ア・ 9
バックアップ件成場所 通信インターバル 通信タイムアクト 体制励計のボート番号 加久フロード パスフードの両入力 (「線体目の変更) 解析結果テキストの表示方	第200 ns: (1/1000s) (500~10000) 180000 ns: (1/1000s) (60000~3800000) 2 血品 2 血品 2 血品 ****** (20桁以内) ***** (20桁以内) ***** (20桁) ***** (20桁) ***** (20) ***** (20) ****** (20) ****** (20)

(3) 動作環境の設定

下記4項目を使用しているパソコン及び血圧計に 応じて正確にセットしてください。他は初期設定 のままでも使用できます。他は必要に応じて変更 してください。

バックアップ作成場所(下記参照) 体脂肪計のシリアルポート番号(1~3) 血圧計のシリアルポート番号(1~3) 血圧計の種類

パスワードはこの画面で変更することができます。変更したら、パスワードは忘れない 要 ように必ずメモしておいてください。また、メモの保管は厳重に願います。

注意 バックアップ作成場所は、不都合でないかぎり初期設定の"C:¥DBバックアップ" から変更しないでください。

Windows7のファイル管理の仕様上、エラーとなる可能性があります。

(4) 設定値の記憶

設定変更画面で [変更] ボタンをクリックしてください。確認画面が表示され、[OK] をクリックすると記憶されます。

3.5. 動作確認(④)

生活習慣病管理支援システムのソフトウェアが正しく据え付けられたことを確認し ます。この確認には『用紙 3 新規インストール後の確認 (チェックリスト)』を利 用すると安心です。この確認で問題が生じた場合には、各営業所の担当者に連絡を お願いいたします。

3.6. 動作環境の設定値をメモする(⑤)

動作に問題がない場合には,現在の動作環境の設定値をメモに取ることをお勧めし ます。この際には『用紙 1 生活習慣病管理支援システムの設定値メモ用紙』を利 用すると安心です。

これは、何らかの原因で今お使いのパソコン或いは生活習慣病管理支援システムの ソフトウェアが正しく動作しなくなった場合に、この復旧作業の中で非常に大事な 情報となります。この情報とフロッピーディスクにバックアップされた測定データ (血圧および体脂肪)があれば、ほぼ、バックアップされた時点の状態まで、シス テムを復旧させることができます。



この動作環境の設定値がない場合には、以前の状態に復帰するのに時間が必要と なります。また、バックアップされた計測データがない場合には、それ以前に計 測されたデータは復旧できませんので注意が必要です。

4.移行インストール

Windows7のパソコン購入以前から生活習慣病管理支援システムを ご利用されていた場合は、生活習慣病管理支援システムV4.3のイ ンストールの後に以前の生活習慣病管理支援システムで保存していた データベースを移行することができます。右の流れ図に沿ってソフト ウェアの据え付け作業を行います。

- A. 以前の生活習慣病管理支援システムのデータベースを準備する
- B.「3.新規インストール」の手順①~②を実施する
- C. A. のデータベースを生活習慣病管理支援システムV4.3に 移行する



- D.「3.新規インストール」の手順③~④を実施する
 データベースを移行するには、以前の生活習慣病管理支援システムのデータを生活 習慣病管理支援システムV4.3をインストールした Windows7 のパソコンに移動さ せる手段(USBメモリなど)が必要です。
- 重要 この作業の際は、別冊の「生活習慣病管理支援システムV4 管理者向け操作説明書」に記載された内容が必要となることがあります。作業の前にあらかじめご準備願います。

4.1. 以前の生活習慣病管理支援システムのデータベースを準備する(A.)

ここでは、USB メモリにデータベースをコピーする例を挙げます。

(1)以前の生活習慣病管理支援システムがインストールされたパソコンを起動し、デスク トップまたはスタートに登録されている生活習慣病管理支援システムのアイコンを 右クリックします。

以下のようなプロパティ画面が表示されますので、この画面にある[リンク先を探す] ボタンを押します。

生活習慣病管理支援システム V3 の例



生活習慣病管理支援システム V4 の例



 (2)以前の生活習慣病管理支援システムのデータベースが含まれるフォルダ内のファイルが表示されます。このファイル 一覧の中から"paracheck.mdb" (または単に"paracheck")という名前のファイルを探します。

■生活習慣病管理システムV4					
ファイル(E) 編集(E) 表示(<u>V</u>) お気(;	ころり(白) ツール(① ヘルプ(日)				RY.
0 E3 - 0 - 1 0 H2	1 10- 7+JLK 111-				
アドレス(D) つ C¥生活習慣病管理システ、	LV4				🗸 📄 移動
	▲ 名前 ▲	サイズ	種類	更新日時	^
🔯 画像のタスク 🛞	A HcMaintenance.exe	1,528 KB	アプリケーション	2009/04/24 15:10	
	HealthCheck.exe.V424	5,376 KB	V424 ファイル	2009/05/27 11:22	
◎ スライドショーを表示する	HealthCheck.exe.V430nv	4,168 KB	V430NV ファイル	2010/01/18 9:24	
(手) OD にコピーする	initparacheck.mdb	356 KB	Microsoft Access	2008/10/07 8:06	
ů,	install.DAT	23 KB	DAT ファイル	2009/12/04 13:40	
	 KenkoCheck.dll 	56 KB	アブリケーション拡張	2006/09/01 6:33	-
ファイルとフォルダのタスク 🙁	■KSG面積.eif	2 KB	GIF イメージ	2007/02/13 9:47	=
一般「のコーイリの名前を亦更す	Mark1.bmp	1 KB	ビットマップ イメージ	1999/11/17 1:22	
S S S S S S S S S S S S S S S S S S S	Mark2bmp	1 KB	ビットマップ イメージ	1999/11/17 1:04	
🕞 このファイルを移動する	Mark3.bmp	1 KB	ビットマップ イメージ	1999/11/26 4:38	
Cのファイルをつどーする	S Market houp	PKD	ビットマップ イメージー	4000/11/17 1/27	
	Dparacheck.mdb	6,032 KB	Microsoft Access	2010/07/21 14:33	>
CODALINE MODICY MIA	paracheck.mdb.091204	280 NB	091204 77174	2009/12/04 14:47	
〇 このファイルを電子メールで	paracheck.mdb100129	280 KB	-100129 ファイル	2009/12/04 14:47	
 送信する 	Dparajudge.mdb	228 KB	Microsoft Access	2009/05/19 10:28	
🗙 このファイルを削除する	E PRP.jpe	2 KB	JPEG イメージ	2006/07/24 14:26	
	NPRP推移.bmp	7 KB	ビットマップ イメージ	2006/06/29 23:57	
スの時	PS501.jpe	26 KB	JPEG イメージ	2006/09/08 14:17	~
2009/05/27 東新日時: 2009/05/27	11:22 サイズ: 5.25 MB		5.25 MB	🚽 マイ コンピュータ	

☆^ト 通常、以前の生活習慣病管理支援システムを最後に利用した頃の日時が
 "paracheck.mdb"(または単に "paracheck")の更新日時になっています。

(3)(2)で見つけた "paracheck.mdb"(または単に
"paracheck")ファイルをコピーします。
"paracheck.mdb"(または単に "paracheck") ファイルを選択したうえで、(2)の画面の "編 集"メニューの中から"コピー"を選びます。

管 生活習(貴病管理システムV4		
771N(E)	編集(E) 表示(V) お)気に入り(<u>A</u>)	ツール① ヘルプ(出)
AFZ	元に戻す - 名前の変更	€(<u>U</u>) Ctrl+Z	8
Grea	切り取り(工)	Ctrl+X	
アドレス(①)	_ピ−(<u>©</u>)	Ctrl+C	
	貼り付け(P)	Ctrl+V	
10 at 6	ショートカットの貼り110	.©	- vintenance exe
	フォルダヘコピー(<u>E</u>)		hCheck.exe.V424
📄 🙀 75	フォルダへ移動(⊻)		hCheck.exe.V430nv
🕘 🔁 CD	すべて選択(<u>A</u>)	Ctrl+A	iracheck.mdb
_	選択の切り替え仰		II.DAT
7-71		Ker	nkoCheck.dll
771 // 0	2)3//2002/0	DK8	SG面積eif
📑 CO	ファイルの名前を変更す	Ma Ma	rk1.bmp
		Na Na	rkz.omp
B CO	ノアイルを移動する	Na Ma	rka.omp rk4.bmp
n co	ファイルをコビーする		acheck mdb
🔲 🔊 EO	ファイルを Web に公開す		

(4)パソコンに USB メモリを接続し、割り当てられたドライブ名を確認しておきます。

(5) Windows の [スタート] →
[マイコンピュータ]を選びます。
下記のような画面が表示されます。(4)で確認したドライブで右クリックし、[貼り付け]を選びます。
この操作で、(3)でコピーしていたデータベースファイルがUSBメモリにコピーされます。



4.2. データベースを生活習慣病管理支援システムV4.3に移行する(C.)

4.1.に引き続き、USBメモリからデータベースを移行する例を挙げます。

以前の生活習慣病管理支援システムのバージョンによって、手順が異なります。

※以前のシステムが生活習慣病管理支援システム V4 だった場合

以前の生活習慣病管理支援システム V4 のデータベースをそのまま新しい Windows7 の生活習慣病管理支援システム V4.3 にコピーするだけで移行できます。

(1)3.2. (PS-501 を利用する場合は 3.3.) まで作業をすすめた Windows7の生活習慣病管理支援システム V4.3 インストー ル済みのパソコンに、4.1.でデータベースをコピーした USBメモリを接続します。右記のような画面が表示される ので、「フォルダーを開いてファイルを表示」を選択しま す。

(2)表示された画面に "paracheck.mdb"

(または単に "paracheck") ファイルがあることを確 認し、そのファイルを右クリックします。表示された メニューから [コピー] を選び左クリックします。

- (3)(2)の画面の左に表示されている"コンピューター"に表示されている 生活習慣病管理支援システム V4.3 をインストールしたドライブ(変更 しないかぎり C:ドライブ)を選び左クリックします。
- (4)(3)で表示させた右記の画面の右側に表示されている
 "生活習慣病管理支援システム V4"のフォルダを選び
 左クリックします。

(5)(4)で表示された画面の右画面側にマウスを移動させ、 余白部分(右記の斜線部分など)で右クリックします。 表示されたメニューから[貼り付け]を選び左クリッ クします。

(6)(5)の画面で"paracheck.mdb"(または単に"paracheck") ファイルがコピーされたことを確認できればデータ 移行作業は終了です。

3.4.の作業にすすんだ後、3.5.で以前のシステムで保存

しているデータの確認を行い移行されていることをご確認ください。







整理 - 共有 - 書きら	もむ 新しいフォルダー		
☆ お気に入り 歩 ダウンロード ■ デスクトップ 3 最近表示した場所		更新目的	121
ライブラリ ◎ ドキュメント	A CONTRACTOR OF A CONTRACTOR O		
E 20777 €	- 上活管領病管理システム	v4 2010/06/08 11:	04 ファイルフォル

- w Wall konstrue	Num (Cr) . #1955m	18 19 19 2 7 12 6 MA		
整理・ ライブラリに追加・	共有 * スライ	KSa- #820	#U/J77/J9-	
 ☆ お気に入り ☆ お気に入り ※ グランロード ■ ブスクトップ ※ 新工業などの大場所 ※ ライブラリ ※ ドキュメント ※ ビクティ ■ ピクティ 	8/H = 1-1 = 1-3-5006 = 1-2-5006 = 1-3-5006 = 2-1 = 2-1-5006 = 2-2	E (196) 1998/11/12 1999/06/11 1999/06/11 1999/11/13 1999/06/11 1999/06/11 1999/06/11 1999/06/11 1999/06/11	2014 日本 12014 2014	94/X 90 11.152
ふ ニュージック 感 ホームクループ 車 コンピューター	21 2-2-836 21 2-3 21 2-3 21 2-3 2-3-806 21 3-1 21 3-1-836	1999/06/11 1998/11/12 1999/06/11 1999/11/13 1999/06/11	2013 2014 2014 10-10 2016 一元に関す。名前の 共利(04) 単利(04) 単規(74) 大司パディ(R)	変更(U) Ctri+Z

整理 • ライブラリに追加 •	共有 ・ スライド ショー	書き込む 新しいス	オルダー	88	· 01 (
小 大家に入り	▲ 名前	目付時刻	12:31	サイズ	30
E des e-R	HealthCheck	2010/01/13 8:24	アプリケーション	4,168 KB	
5 9 7 7 0 - 1·	initperacheck.mdb	2008/10/07 8:05	MDB ファイル	356 KB	
10日 単注表示した場所 12日 単注表示した場所	INSTALL DAT	2010/02/01 5:38	DAT ファイル	24 KB	
	KenkoCheck.dll	2006/09/01 6:33	アプリケーショ	56 KB	
	₩ KSG開稿	2007/02/13 9:47	GEF-1-X-S	2 KB	
調 ライブラリ	di Merk1	1999/11/17 1:22	ビットマップ イ	1.68	
ドキュメント	ali Mark2	1999/11/17 1:04	ビットマップ イ	1.83	
	ali Mark3	1999/11/26 4:38	ビットマップ イ	1 KB	
R Heit	1	1999/11/17 1:27	ビットマッフィ	1.700	
EC/4 C	paracheck.mdb	2010/09/17 18:58	MDB ファイル	1.388 KB	

※以前のシステムが生活習慣病管理支援システム V4 以外だった場合

生活習慣病管理支援システムV4以前のシステムのデータベースは生活習慣病管理支援シ ステムV4ではそのまま利用できません。必ず生活習慣病管理支援システムV4.3に添付 しているデータ変換プログラムでデータベースを変換してご利用ください。

(1)3.2. (PS-501 を利用する場合は 3.3.) まで作業をすすめた Windows7 の生活習慣病管理支援システム V4.3 インストー ル済みのパソコンに、4.1.でデータベースをコピーした USB メモリを接続します。右記のような画面が表示されるので、 「フォルダーを開いてファイルを表示」を選択します。



(2)表示された画面に "paracheck.mdb"(または単に"paracheck") ファイルがあることを確認します。



(3)(2)の画面の左に表示されている"コンピューター"に表示されている 生活習慣病管理支援システム V4.3 をインストールしたドライブ(変更 しないかぎり C:ドライブ)を選び左クリックします。



(4)(3)で表示された画面の右画面で「生活習慣病管理支援シス テム V4」のフォルダを見つけ、左クリックします。



(5)(4)で表示された画面の右画面に "DBcv3to4"というプログラムをみ つけ、ダブルクリックします。

整理 ▼ ライブラリに追加 ▼	共有 ▼	スライド ショー	書き込む	新しいフォル	<i>I</i> II-	85	•	0
☆ お気に入り 〕 ダウンロード ■ デスクトップ 11 最近表示した場所	~ 名i		日付時刻		種類	サイズ	90	
⇒ ライブラリ ■ ドキュメント ■ ピクチャ ■ ビデオ → ミュージック								
🭓 ホームグループ		DRay2ted	2010/01/12	124	771110-2-22	122 KB		_
● コンピューター		DBCV3104	2010/01/13	:24	アノリケーション	132 KB		-
🟭 Win7 HomePremium (C:)	1							
👝 Data用ディスクドライブ (D:) 🕳 リムーバブル ディスク (I:)								

(6)右記の画面が表示されます。

「取り込む新健康管理のバージョン選択」 では、"生活習慣病管理支援V3.0"を 選択します。

続いて、

「生活習慣病管理支援システム(旧)」の 右端にある[参照]ボタンを押します。

(7)右記の画面が表示されます。

表示された画面の左側でUSBメモリのドライブを 選び、次いで表示された画面の右側で "paracheck.mdb"(または単に"paracheck") ファイルがあることを確認します。 この状態で、画面右下の[開く] ボタンを 押します。

生活習慣病管理・旧パージョンのデータ取り込み							
このプログラムは、生活習慣病管理「・ジョン10、バージョン300データペー スを生活習慣病管理システムパージョン400データペースに取りこみます。 最初に、見ついた生活習慣病管理シバージョン400データペースファイルを指 定して、見ついえる土また。また、							
取り込む生活習慣病管理のバージョン選択							
○ 生活習慣病管理V1.0 ○ 生活習慣病管理V3.0							
生活習慣病管理システムバージョン4.0のデータはすべて削除されます。							
注意)このプログラムは生活習慣病管理システムバージョン4 00インストールを行った。 後で、かつ、バージョン1 0まだはパージョン3 000削除(アンインストールを行う前に実 行してくたさい。							
データベースファイル (paracheck.mdb)							
生活習慣病管理システム(IB) [¥paracheck.mdb (ご愛願)]							
生活習慣病管理システムV4 C+生活習慣病管理システムV4#paracheck.mdb 参照							
取功运动							

	・リムーバブルディス・・・・	・ ギォ リムーバブル ディスク	(I:) ,
整理 ▼ 新しいフォル	ダー	8≡ ▼	. 0
>) ミュージック ^	名前	更新日時	種類
ふホームグループ	paracheck.mdb	2010/06/09 18:55	MDB 📿
Min7 HomePrei			
▶ Data目ディスク ▶ UA-バブルデ	>		
[■] ¶ ネットワーク			
-			
ファ	イル名(N): paracheck	 j[*]-9∧[*]-λファイル (parachec 	k.md 👻

(8) 左下の画面が表示されたら、画面左下の [取り込み] ボタンを押します。

右下のような画面が表示され、データの変換が行われます。



(9)データの変換が終わると、右記のような画面が表示されます。[OK]ボタンを押して、処理を終了させます。
3.4.の作業にすすんだ後、3.5.で以前のシステムで保存しているデータの確認を行い移行されていることをご確認ください。

生活習慣的	病管データベース変換ツール
0	データペースの変換が充了しました。 生活習慣病管理パージョン4.0を起動して、データを確認してくださ い。
	ОК

5.起動と終了

5.1. 起動方法

パソコンを起動し、メニューバーの「スタート」→「プログラム」より「生活習慣 病管理支援システム V4」を選択してください。生活習慣病管理支援システム V4 が 起動され、最初の画面が表示されます。

5.2. 終了方法

右図にある「終了」より「終了」をマ で選択してください。生活習慣病管理 システムが終了します。システムが終 たら、パソコンの操作マニュアルに従 パソコンを終了させてください。



付録1 (動作環境と動作の確認)

1.1.バージョンアップ前後の動作環境設定値のチェック手順

下図に従って,バージョンアップ前に生活習慣病管理支援システムの現在の設定値 をメモします。この情報をバージョンアップ後のシステムに設定します。こうする ことで,バージョンアップ前後での動作をほぼ同一にすることができます。この時 の設定値は次ページをコピーしたものにメモしておくと便利です。



2.2.設定値メモ用紙、チェックリスト、問い合わせ票

この据え付けマニュアルで使用する用紙を次ページ以降添付します。必要に応じて コピーして使用してください。 動作環境の設定値のメモ用紙・・・・・・・・・・・・・・・用紙 1 バージョンアップ前の確認 (チェックリスト)・・・用紙 2 新規インストール後の確認 (チェックリスト)・・・用紙 3 バージョンアップ後の確認 (チェックリスト)・・・・用紙 4 トラブル問い合わせよ票・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

付録2:生活習慣病管理支援システムの削除方法

アップグレードなどの理由で生活習慣病管理支援システムを削除したい場合は、次の手順に従って削除(アンインストール)してください。

(1) Windows の [スタート] を押し、コントロールパネルを選びます。



(2) 表示された画面に「プログラム」がある場合は「プログラム」をク リックし、さらに表示された画面で「デバイスマネージャー」をクリッ クします。



もし表示されたコントロールパネ ルが右記のような [すべてのコン トロールパネル項目] 画面だった 場合は、その画面にある「プログ ラムと機能」をクリックします。



(3) 下記のような画面が表示されるので、「生活習慣病管理支援システム V4」を選 び、ダブルクリックします。

G		ネル ・プログラム ・プログラムと機能 🗸 🍕	プログラムと機能の検索
	コントロール パネル ホーム	プログラムのアンインストールまたは変更	
	インストールされた更新プロ グラムを表示	プログラムをアンインストールするには、一覧からプログラ [変更]、または [修復] をクリックします。	iムを選択して [アンインストール]、
6	Windows の機能の有効化また は無効化	整理 ▼	≣ ▾ 0
		名前	発行元
		・生活習慣病管理システムV4	Parama-Tech Co.,Ltd.

(4) 下記の画面が表示されます。生活習慣病管理支援システムを削除してもよいこ とを確認の上、[次へ]のボタンを押してください。

生活習慣病管理システムV4 アンインストーラ
アンインストール処理 インストールされたアプリケーションをシステムから削除します。
アプリケーションをシステムからアンインストールするには「次へ」をクリックしてください。
アンインストールしない場合は「キャンセル」をクリックしてください。
······································
簡単インストーラ 次へ(1) キャンセル

- ÉĠ
- <ト (3)までの手順を行なっても、(4)で [キャンセル] のボタンを押せば生活習慣病 管理支援システムは削除されません。

管理者システム(設定変更)		
バックアップ作成場所	c:¥	
通信インターバル	500 ms (1/10	00s) (500~10000)
通信タイムアウト	180000 ms (1/10	00s) (60000~3600000)
体脂肪計のボート番号	2	
血圧計のポート番号		FT101 C 旧型FT101 C GP303S @ PS-501
バスワード	****	(20桁以内)
バスワードの再入力	****	
印刷項目の変更	体脂肪計	血圧計
	全てわ 全てわ	全てわ 全てわ
	▶ レーダーチャート	▶ レーダーチャート
	וע×ב ₪	
	🔽 アドバイス	▼ アドバイス
	🔽 バイオリズム	▶ 総合評価
	□ 総合評価	F× ▼
	IN XE	▼ KSG型名
解析結果テキストの表示方法	 ⑦ 常に表示 	マウスのクリックで表示
変更	前	画面

用紙 1 生活習慣病管理支援システムの設定値メモ用紙

用紙 2 バージョンアップ前の確認(チェックリスト)

実施日: 年月日

番号	確認項目	結果				
1	前バージョンでの生活習慣病管理支援システムの設定値のメモ		チェックした			
2	FT-101 で血圧を測定する	ОК	/	NG 🗡 NA		
3	FT-101の測定データを生活習慣病管理支援システムにデータを取り 込む	ОК	/	NG 🗡 NA		
4	 上記データを検索し,表示する	OK	/	NG 🗡 NA		
5	GP-303S で血圧を測定する	ОК	/	NG 🗡 NA		
6	GP-303Sの測定データを生活習慣病管理支援システムにデータを取 り込む	ОК	/	NG 🗡 NA		
7	 上記データを検索し,表示する	OK	/	NG 🗡 NA		
8	FT-1100 で血圧を測定する	OK	/	NG 🗡 NA		
9	FT-1100の測定データを生活習慣病管理支援システムにデータを取り込む	ОК	/	NG 🗡 NA		
10	上記データを検索し,表示する	OK	/	NG 🗡 NA		
11	BF-101 で体脂肪を測定する	OK	/	NG 🗡 NA		
12	BF-101 の測定データを生活習慣病管理支援システムにデータを取り 込む	OK	/	NG 🗡 NA		
13	上記データを検索し、表示する	OK	/	NG 🗡 NA		

OK : 動作良好

NG : 動作不良

NA : 該当せず

上表でいずれかに〇印を付ける

用紙 3 新規インストール後の確認(チェックリスト)

実施日: <u>年月日</u>

番号	確認項目			結果	
1	FT-101 で血圧を測定する	OK	/	NG	∕ NA
2	FT-101の測定データを生活習慣病管理支援システムにデータを取り込む	OK	/	NG	∕ NA
3	上記データを検索し、表示する	OK	/	NG	∕ NA
4	GP-303S で血圧を測定する	ОК	/	NG	∕ NA
5	GP-303S の測定データを生活習慣病管理支援システムにデータを取り込む	ОК	/	NG	∕ NA
6	上記データを検索し、表示する	OK	/	NG	∕ NA
7	FT-1100 で血圧を測定する	ОК	/	NG	∕ NA
8	FT-1100の測定データを生活習慣病管理支援システムにデータを取り込む	OK	/	NG	∕ NA
9	上記データを検索し、表示する	OK	/	NG	∕ NA
10	PS-501 で血圧を測定する	ОК	/	NG	∕ NA
11	PS-501の測定データを生活習慣病管理支援システムにデータを取り込む	OK	/	NG	/ NA
12	上記データを検索し、表示する	ОК	/	NG	∕ NA
13	BF-101 で体脂肪を測定する	OK	/	NG	/ NA
14	BF-101の測定データを生活習慣病管理支援システムにデータを取り込む	ОК	/	NG	∕ NA
15	上記データを検索し, 表示する	OK	/	NG	/ NA

OK : 動作良好

NG : 動作不良

NA : 該当せず

上表でいずれかに〇印を付ける

用紙 4 バージョンアップ後の確認(チェックリスト)

		実施日	:	年	月	<u>日</u>
番号	確認項目			結果		
1	前バージョンでの生活習慣病管理支援システムの動作環境の設定値の反映		反	映した		
2	過去の血圧データを検索する	OK	/	NG	/	NA
3	上記データを表示する	ОК	/	NG	/	NA
4	過去の体脂肪データを検索する	ОК	/	NG	/	NA
5	上記データを表示する	OK	/	NG	/	NA
6	FT-101 で血圧を測定する	ОК	/	NG	/	NA
7	FT-101 の測定データを生活習慣病管理支援システムにデータを取り込む	OK	/	NG	/	NA
8	上記データを検索し, 表示する	OK	/	NG	/	NA
9	GP-303S で血圧を測定する	OK	/	NG	/	NA
10	GP-303S の測定データを生活習慣病管理支援システムにデータを取り込む	OK	/	NG	/	NA
11	上記データを検索し, 表示する	ОК	/	NG	/	NA
12	FT-1100 で血圧を測定する	ОК	/	NG	/	NA
13	FT-1100の測定データを生活習慣病管理支援システムにデータを取り込む	ОК	/	NG	/	NA
14	上記データを検索し、表示する	ОК	/	NG	/	NA
15	PS-501 で血圧を測定する	OK	/	NG	/	NA
16	PS-501 の測定データを生活習慣病管理支援システムにデータを取り込む	ОК	/	NG	/	NA
17	上記データを検索し、表示する	ОК	/	NG	/	NA
18	BF-101 で体脂肪を測定する	ОК	/	NG	/	NA
19	BF-101の測定データを生活習慣病管理支援システムにデータを取り込む	ОК	/	NG	/	NA
20		OK	/	NG	/	NA
20	上記データを検索し、表示する	ОК	/	NG	/	NA

OK : 動作良好

NG : 動作不良

NA : 該当せず

上表でいずれかに〇印を付ける

用紙 5 トラブル問い合わせ票

記入日 西暦20 年 月 日

生活習慣病管理支援システム 問い合わせ票

御客様について

御客様名										
御住所										
	電話	£ ()-()-()	FAX	()-()-()
				購入	先につい	τ				
□代理店名	1									
担当社	者名					電話	f ()-()-()
□弊社営業	所									
担当社	者名					電話	f ()-()-()
				回答期	限につい	って				
回答限度		□1週間	1	2-3日	$\Box 1$]即刻	□特に	なし	
				環境	気について					
パリコンのメーカ	姳	□富士通	Ξ I	BM 🗆 N	NEC [SON	Y 🗆	SHAR	P □東き	-
		ΗP	□ E P	SON [コその他	()	
機種名					1	タイプ	□デス	クトップ	ロノー	- ト
プリンタのメーカ	姳	□C a r	non [□ E P S C	DN 🗆	NEC [∃HP	□その他	<u>b</u> ()
プリンタのメーカ 機種名	姳	□C a n	non [∃EPSO		NEC [接続	□HP □パラ	口その他 レル 1	<u>h</u> (USB)
プリンタのメーカ 機種名 インターネット接着	^比 名	□Car □あり	non [□な	⊐EPSC L		NEC [接続	∃HP □パラ	一その化レル	性(USB)
プ [°] リンタのメーカ 機種名 インターネット接続 LAN接続	流	□Car □あり □あり	non [□な □な	□EPSC L L		NEC [接続	□HP □パラ	□その他 レル 1	也(USB)
プリンタのメーカ 機種名 インターネット接続 LAN接続 Windows 種	h名 読 読 意類	□Car □あり □あり Windo	10n [□な □な wws7 □	□EPS(し し その他(NEC [接続)	□HP □パラ	□その他 レル 1	也(USB)
プリンタのメーカ 機種名 インターネット接着 LAN接続 Windows種 ウイルス駆		□Car □あり □あり Windo Nortor	non [□な □な wws7 □ nAntiViru	□EPS(し し その他(us		NEC [接続) : バージ	□HP □パラ	□その他レル	也(USB)
プリンタのメーカ 機種名 インターネット接着 LAN接続 Windows種 ウイルス駆 ソフト	院 計 類 除	□Car □あり □あり Windo Nortor Trend	non [□な □な ows7 □ nAntiViru Micro ウ]EPS(し その他(us ィルスバ	DN []	NEC 接続) : バージ	□HP □パラ ² ョン< ョン<	しその他レル	也(USB) > >
プリンタのメーカ 機種名 インターネット接着 LAN接続 Windows種 ウイルス駆 ソフト		□Car □あり □あり Windo Nortor Trend McAfe	non [□な □な ows7 □ n AntiViru Micro ウ ee VirusS]EPS(し その他(us マイルスバ can	DN [] 	NEC 接続) : バージ バージ	□HP □パラ ² ョン< ョン< ョン<	しその他レル	也(USB) > > >
プリンタのメーカ 機種名 インターネット接紙 LAN接続 Windows種 ウイルス駆 ソフト	h名 院 訂類 路	□Car □あり □あり Windo Nortor Trend McAfe	n o n [□な □な ows7 □ n AntiViru Micro ウ ee VirusS □その(□EPS(し その他(us γィルスバ can 也(DN ロ	NEC 接続) : バージ バージ	□ □	しその他レル	也(USB)) > > >
プリンタのメーカ 機種名 インターネット接新 LAN接続 Windows種 ウイルス駆 ソフト その他のフ	h名 続 読 類 除 ロ	□Car □あり □あり Windo Nortor Trend McAfe □なし Micros	n o n [□な □な ows7 □ n Anti Viru Micro ウ ee VirusS □その(soft Offic]EPS(し その他(us マイルスバ can 他(e	DN ロ	NEC 接続) : バージ バージ バージョ	□HP □パラ 3ョン< ョン< ョン<	しその他レル	也(USB))) > > > >
プリンタのメーカ 機種名 (<i>レ</i> ターネット接新 LAN接続 Windows種 ウイルス駆 ソフト その他のフ グラム	h名 続 提 類 除 。 · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	□Car □あり □あり Windo Nortor Trend McAfe □なし Micros JustSy	n o n [□な □な wws7 □ n AntiViru Micro ウ ce VirusS □その4 soft Offic stem Offi	□EPS(し し その他(us マイルスバ can 他(e ice	DN [] [[] []]]]]]]]]]]]]]	NEC 接続) : バージ バージ バージョ バージョ	□HP □パラ ョン< ョン< ョン< ョン<	しその他	性(USB))) > > > > >
プリンタのメーオ 機種名 (¹ /ターネット接新 LAN接続 Windows種 ウイルス駆 ソフト その他のフ グラム		□Car □あり □あり Windo Nortor Trend McAfe □なし Micros JustSy □その他	n o n 「 □な □な wws7 □ n AntiViru Micro ウ ee VirusS □そのf soft Offic stem Offic	□EPS(し し その他(い マイルスバ can 他(e ice	СN [] СЛУ-: : :	NEC 接続) : バージ バージ : バージ : バージ : バージ	□HP □パラ ミョン< ミン< ミン<	レル	也(USB)))
プリンタのメーカ 機種名 (ンターネット接紙 LAN接続 Windows種 ウイルス駆 ソフト その他のフ グラム 血圧計		□Car □あり □あり Windo Nortor Trend McAfe □なし Micros JustSy □その他	n o n 「 」な 」な ows7 □ n AntiViru Micro ウ ee VirusS □その1 soft Offic stem Offi <u>b</u> (FT-101 □	□EPSC し し その他(us 7イルスバ can 他(e ice	DN ロ	NEC 接続) :バージ バージ バージョ) -11100	□HP □パラ ミョン< ヨン< ヨン< コン< GP-30	 □その他 レル 3S PS-5 	性(USB)) 501 口なし)

問題発生日時	西暦20	年	月	日	時頃		
新健康管理システ							
ムのバージョン							
発生頻度	□毎回 □	断続的	□時々		1回だけ	□その他	
問題点							
主な							
エラーメッセージ							
最初の発生日	西暦20	年 月] 日				
発生直前に実施し	□血圧・体脂	肪測定0)み 🛛	履歴デ	ータの検索	・表示	
たことは?	Windows の	起動のみ	*				
	新健康管理:	/ステム0	ワバージョン	ノアッフ	r° (V .	\rightarrow V.)
	□その他のプ	ログラム	ふ のインス	トール			
	ロワープロ・	表計算·	インター	ネット	など		
	□その他()
最新の新健康管理	□なし □あ	n ()
システムをインス							
トールした後にア							
プリケーション?		Ĺ					J
据え付け直後の	□問題なし	□同様	まの現象が しょうしょう しょうしょう しょうしょう しょうしょう しょうしょう しょうしょう しゅうしょう しんしょう しんしょ しんしょ	発生			
状態	□その他問題	有り()
その他の							
気になる点							
回答	I	回答日	: 20	年	月 日	回答者:	

問題点について



株式会社 パラマ・テック

〒812-0068 福岡市東区多の津 1-7-5 TEL(092)623-0813

DRD-YIN-000683 2010.09.17